Shimano Suzuka Road

真夏のスズカロードをエンジョイ！

暑い熱い夏。ことしもスズカに行って来ましたよ。
参加メンバーは、はじめ１２名の予定が、結局１０人。

恒例となったスズカロード

例年のごとく午後９時に事務局を出発。大阪守口（乗貞会員）を経由で西名阪。スズカサーキットへ到着。ことしは、受付が早くなっているせいか、すでに駐車場はいっぱい。テントを張って、仮眠は１時間できたかな。

・£ƒR・ƒ[X・Û,Ìfef f Ÿ‹L‰k"_

ことしは、コース際にもタープを張ってゆっくりと観戦しようと、受付開始の５時にみんなで手分け。受付を済ませる者。タープの場所どりをする者。

初参加で大感激…

▲ 余裕を見せる川内会員

今回、はじめてのメンバーは、川内会員に福山会員。みんなで、試走はしとかなきゃね。あとは、適当に走ってね。初参加のメンバーの感想としては、予想どおりの雰囲気にもかかわらず、目前にして、ただただ感激だとか。

のりさん、笹岡会員をはじめ、参加者みんな昨年よりいい結果にとりあえず満足のようす。各メンバー とも、無事に個人レースを終えて、今度は、チームエンデューロでのわきあいあい。遊びとはいいながら、結構マジで走っているのよ。「しんどい、しんどい」「ついて行かれんわ」てなわけで、１日目のレースを終了。

▲ 帰り際に記念写真をハイ・パッチリ！

一方、いい成績を期待していたＳａｔｏｃｈａｎは、始めっから先行したもので、最終に抜かれて残念ながら６位どまり。レースは足だけでなくて頭でするんだとか。明日のレースを早くも意識。

花火とバーベキューと熟睡？

▲ チームエンデューロは力を合わせ

宿泊は昨年と同じロッジを確保。まずは、ゆっくり風呂へ。夕食は車のところに戻ってバーベキュー。毎年のことながら、花火が何とも言えなっす。

ロッジに戻りぐっすりと前夜の睡眠不足も解消・・・？

二日目は、なんと雨。異様に暗い雰囲気が。とりあえずタープを余分に張って、居場所を確保。朝食をなんとか。一人元気なメンバーがいたりして・・この日も試走。でも、その元気のおかげでみんな引っ張られたのも事実。うそのように雨も上がったみたいだ。午前中にレースに出るメンバー。昼めしを買い出しに行くメンバー。手分けしてのスケジュール。なんと、ビールを浴びるほど飲んで、ほんとうに走れるの。「大丈夫、大丈夫」。

川内会員は、この日のメンバーで最終の出走。ビールのエネルギーを以てゴール。まさにすままじき・・

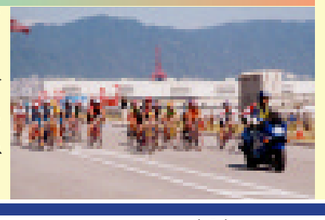
全員のレースも終了し、さっそく後かたづけ。もう、スズカは慣れたもの。手際よく、帰宅準備も整った。来年も絶対に参加してがんばろうと高瀬会員。大阪守口経由で晩飯（牛丼）を食べて、徳島着。

今回、スズカに出店していた、ダイナソアのブースでは、マッサージに３アクションのサポートを受けるなど、たいへんお世話になりました。何より内緒の話ですが、台車は助かりました。感謝・・感謝です。

サイクルレース情報

サイクルロードレース２００１に参加・綾山湖サイクルロードレースに参加予定

１１月１１日ポートピアランドで「サイクルロードレース 2001」が開かれました。昨年まではグリーンピア三木で行われていたけど、ことしは広い広い会場。少人数の参加だったけど、思いっきり楽しめました。来年はみんなで参加したいね。



綾山湖サイクルロードレース２００１

ことし、最後のレースとなりそうな綾山湖サイクルロードレースにいってきま～す。四国では、唯一の公道レースで、何たって徳島から日帰りできて近いというのが最高にいい。四国８８カ所リレーの前だけど、 ちょっくら体力のほどを試してきます。

参加者：高瀬・笹岡・森・福山・里ちゃん・薄井

カヌー＆バーベキューサイクリング

表紙写真

７月２９日　　勝浦川（飯谷川原）

走行会もいいけど、久しぶりにバーベキューサイクリングを実施。
いっそのこと、カヌーも楽しんじゃえ・・・と飯谷町まで。ことしは、空梅雨でもあったし。暑さは申し分のないところ。

▲ バーベキューは手なれているもんね

市役所前をスタートして、いざ勝浦川まで。さすがにバーベキューが待っていることから足取りも軽い。

飯谷に到着。さっそく準備。なぜか、高土地会員持参の徳島産ウナギも・・・「実にうまい」。当初予定していた人数よりも参加者が減ったので。少々、材料は多めとなった。「ビールがたまりません。」夏ですね。

そろそろ、カヌーも 出してと。代わり交代で、自転車乗りたちは、ついに、川遊びに夢中となりました。

▲ 家族で楽しむことができた

西の空が突然、暗くなってきているみたい。片づけ、片づけ。雨が降り出す前に、出発。

▲ 唯一、カヌーが転んだ

とは、言ってもやっぱり降ってきました。とりあえず解散しているから、あとはご自由に。途中、悲劇にもパンクをした会員もいたりして。話題には欠けないサイクリングだったような気がするね。

わたしのお気に入りバイク

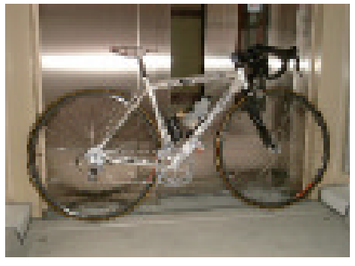
福山　博貴

フレーム：cinelli スターライト
メインコンポ：カンパニョーロ・レコード 10s

わたしが「ホワイトスネイク（白蛇）」になった訳

浮気しました。相手は・・・

Ｂｉａｎｃｈｉのロードバイクが欲しい！と、つねづね叫び続けてきた私ですが、すいません。浮気しちゃいました。その相手は、チネリのスターライトです。身長やや低めの私としては、Ｓサイズが必須だったのですが、事務局長に相談して天野氏からお問い合わせいただいたら、横浜山王に在庫ありとのこと。「とりあえず、フレーム引いてあとはゆっくり考えたらええんちゃうで？」との甘い囁きに、後先考えず注文をだしてしまいました。



▲ほんとは「流星号」だったんですが・・・

そして深遠へ・・・

最初はＳＩＭＡＮＯで組む予定だったんですが、「やっぱこれはカンパで組まなんだら、レコードいけへんで？」なんて、またまた甘い囁きに、予算のに不安を覚えつつも「お願いします」と連絡入れるまでには、たいして時間はかかりませんでした。そして、日々部品が組みつけられていくのを見てると、いいんですよ。これが・・・

▲これがうわさのホワイトスネイク（ＳＬＲのアップ）

白銀に光るフレームに黒とシルバーのレコードコンポ。ついつい口元からヨダレ・・ちゃうちゃう、笑みがこぼれます。そうやって、刻一刻と私の「流星号」は完成に近づいていったのでした。

なんか違うぞ？

▲高嶺の花だったレコード（Ｒメカ）

あらかたのパーツが組みつけられ、後はホイールくらいってときのことです。最初、「流星号」にはエラプロチタンの青色のサドルがついていました。

「このサドル、なんかにあわねぇ・・」と思っているときに、天野氏に「ええんがあるんよ。これどうで？」と差し出されたのが、ＳＬＲの蛇側パターンでした！！まさに「ホワイトスネイク！！」そうです、この日から私のチネリは「流星号」から「ホワイトスネイク（白蛇号）」にと改名したのでした。

つきない欲望

愛車「ホワイトスネイク」の走行距離はただ今３５７km。坂を数回とスズカを走っただけで、まだまだ乗り込んでいませんし、乗りこなせてもいません。そのくせ、パーツにばっかり欲がいっちゃってます。一番欲しいのは、カンパのホイール。２００２モデルもあちこちの雑誌に載る今日この頃、嫁さんの顔色みながら、どうやってヘソクろうかと悩む毎日です。

でも、そのまえに「白蛇」を早く乗りこなせるようならなきゃ（笑）